

国際交流事業を終えて

村田町 津田 華穂

私にとって今回の体験は、全てが新鮮で楽しかったです。夏休みにこれほど有意義な時間を過ごすことができたのは私たち以外にいないと思います。

受け入れる2人の英国生とは文字を使って連絡を取っていましたが、1度だけ一方の英国生とビデオ通話で話したことがありました。その時は相手が何と言っているのか分からず四苦八苦しました。しかし、同時にイギリスでの生活や、相手の子の雰囲気を感じることが出来たので通話して良かったなと思います。(これは本当にオススメです！)

この10日間で一番緊張したのは、ホストファミリーとの初めての対面でした。最寄りの空港から引き渡し場所であったホテルまで日本の派遣生みんなと同じ車に乗って移動し、着いた時には多くの家族が待っていてくれました。自分はどんな顔で会えばいいのか、相手はどんな風を感じるのかと考えながら車のドアを開けたのを覚えています。

ウェールズは三町同様とてもどかで、過ごしやすかったです。どちらのホストファミリーも本当に親切で、何一つ不自由することなく快適に過ごせました。イギリスでの活動は観光だけでなく、アクティビティもありました。クライミングやフラフープを使ったエクササイズ、トランポリンなどで遊びましたが、結構汗をかいたのでジャージを持っていけばよかったなと後悔しています。

ロンドンは全てがかっこよくて、場所に関わらずいい写真が撮れました。ビッグベンは残念ながら工事中でしたが、ロンドンアイから見る景色はとくに美しく感じられました。また、バッキンガム宮殿では実際に兵隊が行進していて感動しました。

心配事の1つに、「食事」がありました。念のため日本食を持って行きましたが、ほとんど食べませんでした。それどころか、イギリスで食べたものは一切残しませんでした。

今回の貴重な経験を今後の進路、あるいは人生に活かして行きたいと思います。そしてこの出会いを大切にしていきます。

この交流事業で体験したこと

蔵王町 村上 幸祐

私は、この交流事業を通して様々な事を体験しました。

まず、食文化です。家庭で用意してもらった食べ物やお店、ホテルで買ってもらった食べ物のほとんどが初めて食べる物ばかりで、毎回何が出てくるのか楽しみで、もちろん全部美味しかったです。飲み物はコーラやエナジードリンクばかりかと思っていましたが、フルーツジュースや紅茶が多く、とても美味しかったです。イギリスでは飲酒は18歳から合法なので、ワインに挑戦してみましたが、苦いブドウジュースのような味で、僕にはまだ早かったです。

次に、建物です。宿泊させてもらったヘイミッシュの自宅は、ハリーポッターに出てきそうな内装で庭はとても広く羨ましく感じました。また、観光に行ったロンドン、オックスフォード、リバプールやチェスターは、映画に出てくるようなヨーロッパの街並みで、どこを切り取っても絵になるようなおしゃれな建物でした。どの場所も日本にない良さがありおしゃれで、気候も涼しかったので、また是非訪れたいと思いました。

最後に、人間性です。イギリスでは多くの方がフレンドリーで優しくかったです。お店では店員とおしゃべりしたり道に迷ったら通行人に尋ねたりしました。その親しみやすい人柄のおかげで、私はすぐホストファミリーの方や他の英国生の皆と仲良くなることができ、毎日楽しく過ごすことができました。またヘイミッシュや家族には滞在中とてもお世話になり、感謝の気持ちしかありません。

僕は、この交流事業に参加したことによって外国の文化に触れ、歴史的建造物を見て、そして何より特別な友達に出会うことができ、第二の故郷ができました。この事業を支えて下さった役場職員の方々や、温かく送り出してくれた家族には、とても感謝しています。そして、いつかまた、この4人でイギリスを訪れて再会したいです。

国際交流事業を終えて

蔵王町 大谷 恵都

英国生とともに過ごした22日間はとても濃く自分をひと回りふた回り大きく成長させるものとなりました。

はじめはお互いに緊張もあり、なかなか打ち解けず会話も続かない・・・そんな日が続いていました。しかし日が経つに連れだんだんと仲が深まり、私のたどたどしい英語でも真剣に向き合い英国生も組みとってくれ会話が弾むようになりました。そこで私は大切なのは伝えようとするその気持ちだ。と気付きました。

伝えたい！その気持ちさえあれば例え文法やイントネーションが違ったとしても伝わるものがあると学びました。そして自信へとつながりました。

お別れの日、みんな目に涙を浮かべ絶対にまた会おうね！と誓いました。その日までもっとたくさん話せるように勉学に励みたいです。

I hope to see you again !

国際交流事業を終えて

川崎町 加茂 聖月

今回の国際交流事業は、自分の将来や、やりたいことを考え直すいい機会となり、学生史上一番楽しい夏休みになりました。

留学生、ホストファミリーと会う前は、私は英語に自信がなかったので、コミュニケーションがとれるか不安でした。しかし、ウェールズに到着すると、まず温かな笑顔で迎えてくれ、私の拙い英語を真剣に理解しようとしてくれました。また、分かりやすい言葉やボディランゲージを使いながら話してくれたので、抱えていた不安は初日で消えました。それからの毎日は見る景色、行う体験すべてが新鮮でとても楽しかったです。また、今回の国際交流事業で自分が初めての場所に行くこと、初めての人と話すこと、初めての体験をすることつまり、自分の知らない世界を知ることが大好きだと分かりました。純粋に、見たことのない世界を、沢山見て「自分の好き」を追求していきたいと思いました。

これからの人生では、海外へ沢山行き、自分の価値観を広げ、出来れば3年後にワーキングホリデーで英語圏に住み英語力を磨きたいと思います。

今回は留学生、ホストファミリーに自分の言いたいことを正確に言えないもどかしさを何度も感じたので、次会う時には流暢に英語を話せるようになり、今回できなかった深い話を沢山したいと思います。